

水稻除草剤・リゾケア®XL について

新型コロナウイルスも5類へ移行し、長かったコロナ禍もようやく収束しつつあります。これも医療の進歩や制度の見直し、そしてなにより個々人の意識改善・感染予防対策の徹底の賜物であると思います。

農業分野においても日々病害虫被害との闘いになりますが、新薬や新技術の開発、そして皆様の適正な使用法の徹底によって被害を最小限にとどめる事が出来るものと思っています。本誌もその一助になることを願って本年度も情報発信を行ってまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

(1) 水稻除草剤の種類

①初期除草剤（土壌処理剤）

水稻の移植前後、雑草の出芽前（あるいは出芽始期）に使用する除草剤
出芽抑制期間（残効期間）は通常処理後 15～25 日

②中期除草剤（茎葉兼土壌処理剤、ノビエ対象剤、広葉雑草対象剤など）

雑草の生育初期（ノビエ 1.5～5葉期頃まで）に使用する除草剤で、初期剤との体系で使用する。
出芽抑制期間（残効期間）は通常処理後 15～25 日
茎葉兼土壌処理剤は生育中の雑草とこれから出芽する雑草の両方を防除可能。

③一発処理剤

移植後からノビエ 1～3葉期に使用する除草剤でいくつかの有効成分が含まれる。
多年生雑草を含めて多くの雑草を一度に防除でき、使用后、30～45 日の残効期間がある。

④後期除草剤（茎葉処理剤）

有効分げつ終止期から幼穂形成期までに使用する茎葉処理剤
初期・中期・一発処理剤の後に発生または残った雑草を防除するために使用する。

(2) 水稻除草剤の上手な使い方

近年、水稻除草剤は年々進化を遂げ、高性能な有効成分や省力化を可能にする製剤が開発されているが、優れた除草剤も正しく使わなければその能力を発揮することができない。

参考までに、水稻除草剤の上手な使い方のポイントについて整理した。

①十分な湛水を確保する

1キロ粒・フロアブル：水深3～5cm、ジャンボ：5～6cm

②水の出入りを止める

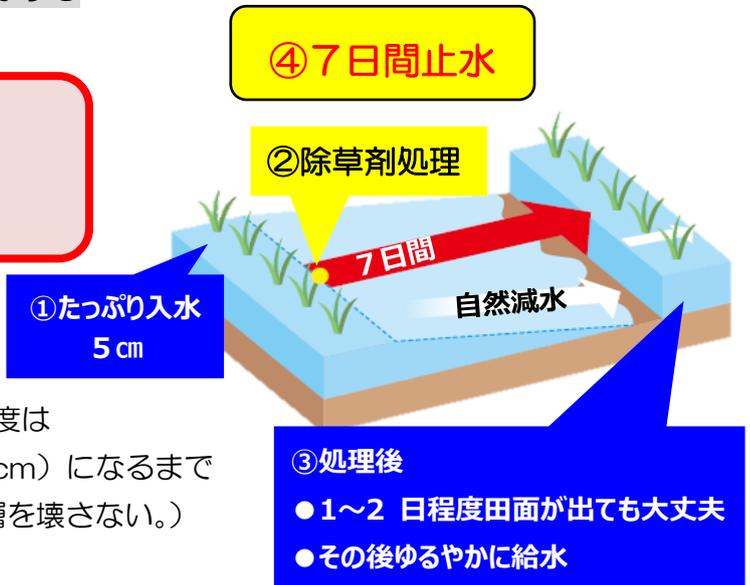
除草剤の散布前に水尻と畦畔が水漏れしていないか確認を行う。

※漏水は効果不足の原因となる。畦塗り、畦シートの活用、水尻の点検を実施する。

③3～4日間は湛水状態を保ち、7日間は止水する

7日間止水する理由

- 成分流亡による効果低減防止
- 除草剤成分の河川への流出防止

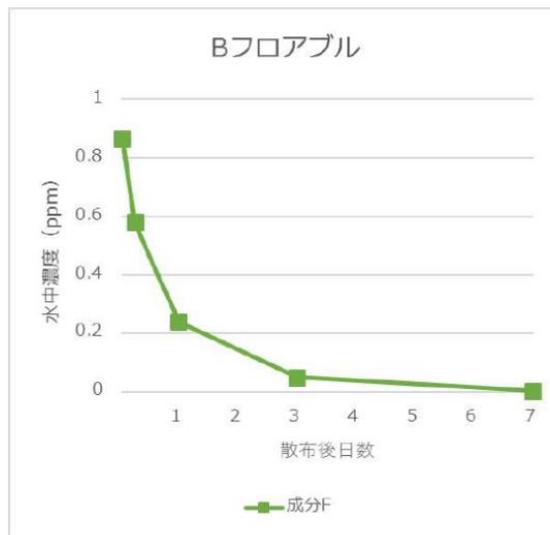
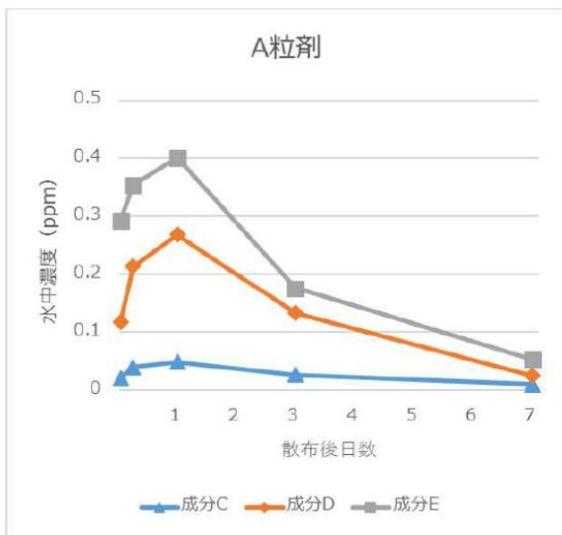


○除草剤散布後

田面が露出する状態になったら、1～2日程度は田面が出て問題ないが通常の水深（3～5cm）になるまで静かに入水する。（田面にできた薬剤の処理層を壊さない。）

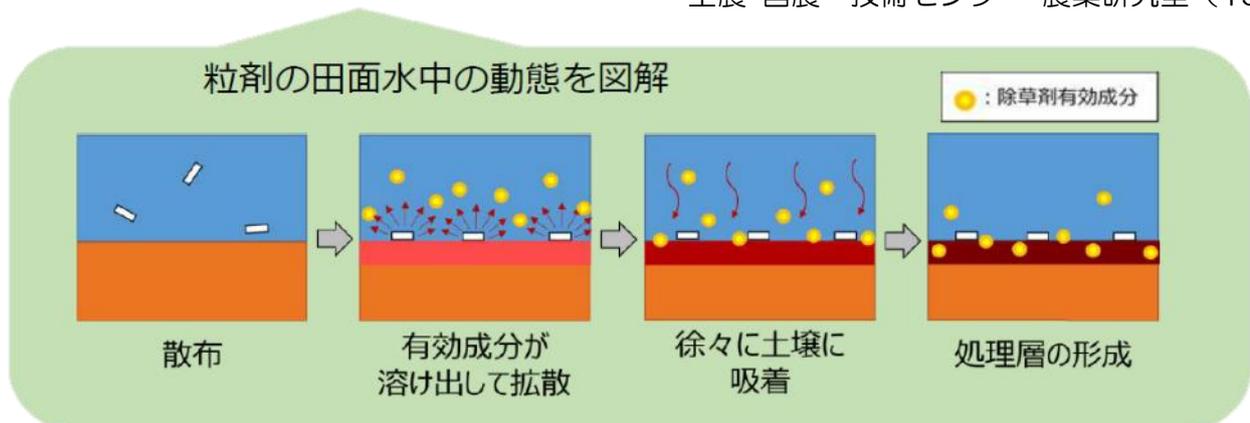
○7日間は落水・かけ流しをしない。

図 田面水中の除草剤成分の濃度の推移（粒剤とフロアブル）



全農 営農・技術センター 農薬研究室（1994）

粒剤の田面水中の動態を図解



(3) リゾケア[®]XL について

リゾケア[®]XL とは…？

コーティング処理された水稻種子。直播（乗用播種機による点播・条播やドローン、背負式動力散粒機による散播）で作業の省力化が可能。

リゾケア[®]はシンジェンタ社の登録商標

リゾケア XL を使用の際は、ご購入先、またはシンジェンタのウェブサイトなどで最新の情報をご確認ください。

○コーティング剤の有効成分名

- ・ オソクス DS (過酸化カルシウム)
酸素を供給し、苗立ちが安定
- ・ スクーデリア ES (メタラキシル M)
苗腐病による苗立ちの阻害を防止
- ・ フォルテンザ FS (シアントラニリプロール)
初期害虫（イネミズゾウムシ、イネドロオイムシ）
に対して優れた効果を発揮



○圃場選定

【適する圃場】

- ・ 水稻連作、同一品種、均平化しやすい水漏れしにくい圃場が直播に適する。

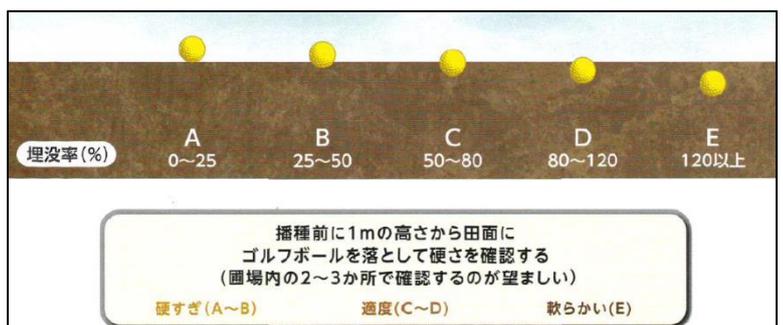
【適さない圃場】

- ・ 湿田：落水して田面を固められずに倒伏しやすくなる
- ・ 漏水田：除草剤の効果が安定せずに、雑草による影響が出やすい
- ・ 耕作放棄再生地や休耕地からの復田：雑草の多発や苗立ち不良が発生しやすい
- ・ 鳥が集まりやすい圃場（海や湖沼に近い、周囲にフェンスや電線が立林する、宅地に近い）
：播種後から苗立ちまでの鳥害を避けるため

○播種

深度 0.5~1 cm の土中に種子が定位するように田面は柔らかめに仕上げる。

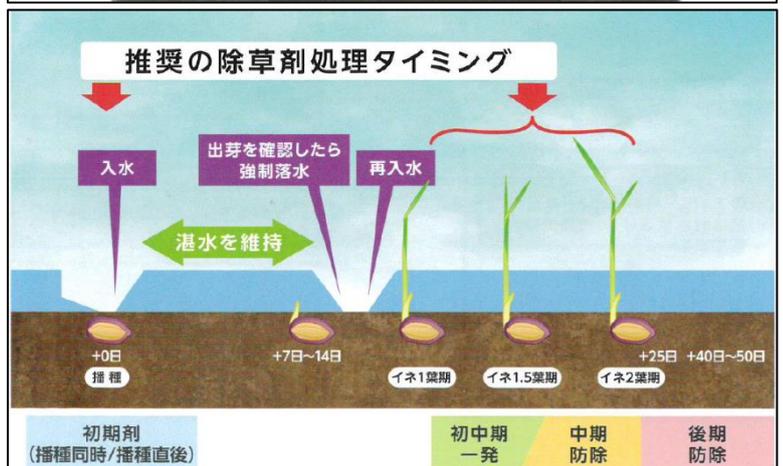
（鳥害回避、倒伏軽減のため）



○除草剤の処理

直播は雑草との競合が激しいため、除草剤処理は必須となる。

播種直後の初期剤 + 初中期一発剤による先手での防除を心掛け、取りこぼしが生じた場合は中後期剤で残草処理を行う。



被覆肥料 プラスチック殻の流出防止対策★

プラスα
マンガシシリーズ
第129弾!!!



1 こんにちは！
今年もお米で
一発肥料を使うんだ
けれど最近マイクロ
プラスチックの
ニュースをよく
聞くんだよねあ
大丈夫かな？

確かにそうですね
じゃあ、今回は
農家さんに実施して
いただきたい対策を
ご説明します！

2 一発肥料は肥料成分を
プラスチック殻で
覆って溶出量の調整を
している被覆肥料で
こんなメリットが
あるんです

そうそう！
おかげで施肥の
回数が減って
楽なんだよね

3 ただ、一方で
肥料成分が溶出した
後の被覆殻が河川や
海に流出することが
問題となっております

おお！
じゃあ、あの殻は
流出させない方が
良さそうじゃな

その通りです！
その為の対策を
ご紹介しますね

4 被覆殻の水田からの流出対策

- ①浅水代かき
- ②排水口への捕集ネットの使用
- ③その他対策（追肥体系+ペースト
施肥体系への変更）

まず浅水代かきを
して殻を土中に
すき込んで浮上
しにくくします

深めに入水して行くと…
・殻が浮上しやすい

対策
浅めに入水して行う
（田面が7～8割見える状態）
・殻が巻き込まれ浮上しにくい
・ワラを巻き込めて益力である

5 次に落水の調整と排水口
への捕集ネット使用です

移植前日・当日に強制落水すると…
・浮上した殻が流出してプラゴミになる

対策
減水深による自然落水
・水質を止め殻の流出を防ぐ
・肥料成分の流出も抑制できる

対策
流出防止装置の設置
・殻の流出を物理的に防ぐ
・落水時間の長期化に注意

流出防止には
設置が簡易で
コストも安い
すだれが有効です

6 その他にも、ペースト肥料、
ノンブラ肥料、その他被覆
代替施用技術の活用などの
対策も検証中です！

詳細はマニュアルを
見てください！

説明ありがとうございます！
よーし！
環境に配慮した
農業の実践じゃ！

*引用：リソケア®XL 栽培ハンドブック（シンジェンタジャパン株式会社）

画像提供：シンジェンタジャパン（株）

*6月号に記載されている内容はJA全農ながさきのホームページに掲載されています。

JA全農ながさきホームページURL：<http://www.ns.zennoh.or.jp>